

8月に開催された第42回全国高校総合文化祭書道部門で文化連盟賞・特別賞を受賞したのが、豊岡高校3年生・書道部の織田佑香さんです。

「原本を見て、線の強さや太さなど、自分なりに一つの作品に仕上げるのが難しいけど楽しい」と、手本を模倣して書く臨書の魅力を話します。

昨年11月にあった県高校総合文化祭では、中国の殷・周時代に発明された文字「金文」で書いた作品を出展。審査の結果、出展した400人の上位10人(公立高校トップ)に選



全国高校総合文化祭で文化連盟賞・特別賞を受賞
おりた ゆか
織田佑香さん(18歳)竹野町竹野

ばれ、全国大会への出場を決めました。

全国大会に向けては、岡田顧問の指導の下、展覧会前は毎日納得するまで練習しました。240×90cmの紙に、3時間かけて145文字の金文をしたためた織田さんは「文字が似ていて、数も多い。集中しないと文字がずれることがある。完成したときはほっとした」と振り返ります。

「高校生活最後の作品で結果を出せてうれしかった。楽しみながら書道が続けていきたい」と微笑みます。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



イツ ナイス トゥ シー ユー アゲイン ディツ ジュートライ サ キョーザ
▲「It's nice to see you again. Did you try the gyoza?」
インバウンドおもてなし英語講座
外国人観光客の心をつかむ英会話

10月25日、城崎庁舎で市内の観光事業者などを対象にした第2回「インバウンドおもてなし英語講座」(主催・豊岡ツーリズム協議会)が開催されました。本年度、市内2カ所で計6回開催されます。

本市の外国人観光客は年々増加。平成28年に実施した調査で「本市に来る外国人観光客は、地元の人たちと触れ合うことが旅の満足感に大きくつながる」ことが分かりました。この英語講座の内容は“Small Talk”で、あいさつや何気ない会話など、すぐに使える英会話です。

講座に参加した井垣真紀さん(城崎町湯島)は「楽しかった。フレーズさえ覚えて慣れたら会話できるかな…?」「頑張ります」と笑顔でした。

街灯新設工事点灯式 中学生デザインのモニュメントも取り付け

11月3日、藤井バス停付近(県道1号日高竹野線沿い・八代地区)で、新設された街灯の点灯式(主催・八代おもいやりネット)が開催されました。

本市初の地域コミュニティ組織による街灯設置です。今年は地区内に5基が新設され、その内2基には地元全中学生23人がデザインした太鼓などのモニュメントも取り付け。「防犯上の明るさだけでなく、子どもたちにふるさとへの愛着を持ち続けてほしい」と願いを込めました。

一輪車のモニュメント作りに参画した平野鈴葉さん(日高東中3年)は「街灯のおかげで、安心して通学できる。一輪車は八代小学校の運動会の思い出」と街灯の新設を喜んでいました。



▲点灯前に中学生がモニュメントを設置